



# 福岡証券取引所・同活性化推進協議会 第4回「企業交流会」開催のご報告

福岡証券取引所、福岡証券取引所活性化推進協議会は、平成25年4月15日（月）、福岡市の「西鉄グランドホテル」において、関係行政機関、会員証券会社、福証上場企業、上場を目指す企業、監査法人、ベンチャーキャピタル等の広範な関係者を多数お招きし、第4回目となる「福岡証券取引所 企業交流会」を開催いたしました。

当日は、250名を超えるご来場者があり、ご来場の皆様から大変好評をいただきました。



開会にあたり、福岡証券取引所活性化推進協議会の 松尾 新吾 会長（九州経済連合会会長）がご挨拶し、平成24年度は福証に3社の新規上場があったことや売買市場が近年になく活況であったことに触れるとともに、日本取引所の市場統合が進んでも、地域経済の発展のうえで福証市場が果たすべき役割は減じるものではなく、むしろますます大きくなるとして、関係者の一層の支援をお願いしました。



松尾 新吾 会長



ご来賓を代表して 小川 洋  
福岡県知事がご挨拶され、福証が  
資金の地産地消や地域経済のさら  
なる活性化に果たす大きな役割  
にこれからも期待していると、  
述べられました。



交流会第一部では、澤田 秀雄 ハウ  
ステンボス株式会社代表取締役社長から『挑戦する勇気と失敗する価値』と  
題したご講演があり、社長のチャレン  
ジングな来し方をお伺いした聴衆の  
方々に示唆と深い感銘を与えました。

講演に引続き、第二部（「交流会」）に移りました。



会の冒頭に、福証から平成 24 年度  
新規上場企業 3 社と IPO 挑戦隊企  
業のうち 8 社の紹介が行われまし  
た。



この後、第二部の開会にあたって末吉 紀雄 福証活性化推進協議会副会長（福岡商工会議所会頭）がご挨拶し、その中で、上場を目指す企業に自社の上場体験を踏まえ、市場関係者に頼り切らず企業自身が主体的に取り組むことの大切さを述べて激励しました。そして、力強く乾杯の音頭をとりました。



懇親会では、福証の幅広い関係者による業種等の枠を超えた熱心な意見交換が行われ、大盛況でした。



最後に 奥井 洋輝 福証理事長より、福証企業交流会のご来場者が年々増加していることに感謝し、今後も力強く福証を支えていただくことをお願いし、閉会としました。



福岡証券取引所では、今後もこのように本所の幅広い関係者の方々の相互交流の機会を積極的に設けてまいります。

また、個人投資家向け会社説明会「福証IRフェア」の開催等を通じて、本所上場会社の九州地区におけるIR活動のお手伝いをさせていただきます。

今後とも、福岡証券取引所をお引き立てくださいますよう、お願い申し上げます。